

岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座
生体機能分析学研究室 准教授候補者公募要領

1. 職 種

准教授 1 名 (テニユア・トラック期間 5 年)

(国立大学法人岡山大学のテニユア・トラック制に関する規則参照 :)

http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/20H22kisoku24.pdf)

(薬学系テニユア・トラック教員採用に関する説明事項)
別添

2. 担 当

大学院医歯薬学総合研究科では、

(博士後期課程) 薬科学専攻 創薬分子生命科学講座 生体機能分析学研究室

(博士前期課程) 薬科学専攻 薬品合成解析学講座 物質情報解析学部門 生体機能分析学研究室
において、担当教員である上田真史教授と連携し、生体分子イメージング・分析科学を基盤とする
創薬科学や生体機能分析、分子プローブや治療薬の標的特異的送達技術の開発に資する研究・教育
に取り組んでいただきます。関連する分野に対して独創的な発想を有する方を望みます。

薬学部では、分析科学および無機・放射医薬品学に関連する講義、実習の一部を担当していただき
ます。また、薬剤師養成に関わる教育の一部も分担いただきます。さらに岡山大学では、全学体
制で教養教育を実施していますので、教養教育科目も担当して頂きます。

3. 資 格

- ・博士の学位を有する方。
- ・生体分子イメージング・分析科学分野 (関連分野を含む) における研究実績を有する方。
- ・教育・研究上の指導能力があり、コンプライアンスを含め准教授として相応しい方。
- ・薬剤師免許を有する方を望みます。

4. 提出書類

様式-1 および 2 は、書類記入上の注意事項に従って作成して下さい。

(1) 履歴書 (様式-1)

(2) 業績目録 (様式-2) 論文掲載誌の当該年のインパクトファクターを付すこと。最新年のイン
パクトファクターが確定していない場合は、前年のものを用いること。

(3) 論文等の別刷 (業績目録の中から応募者の自選による主要なものを 5 編以内。コピーも可)。

(4) 教育実績と教育に関する今後の抱負 (A 4 用紙 2 頁以内、図等挿入可)

(5) 主な研究業績内容についての説明と研究に関する今後の抱負 (A 4 用紙 2 頁以内、図等挿入可)

(6) 学会等における活動状況と学会賞等の受賞歴

(7) 科学研究費補助金およびその他研究助成金の採択状況 (2011~2021 年度)

(8) 推薦書 (自薦不可、推薦者から別途提出すること)

* 応募書類は本選考以外の目的には使用致しません。選考終了後は選考を通過された方の情
報を除き、全ての個人情報に関して責任をもって破棄致します。返却は致しません。

5. 応募期限

令和 3 年 9 月 6 日 (月曜日) (必着)

* 郵送の場合は書留とすること。

6. 応募書類の提出（送付）先

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等事務部薬学系事務室

「生体機能分析学研究室」准教授候補者選考委員会

電話：086-251-7913

7. 問い合わせ先

「生体機能分析学研究室」准教授候補者選考委員会

電話：086-251-7913

Eメール：yakujinji7913@adm.okayama-u.ac.jp

（メールでお問い合わせの場合は、件名に【生体機能分析学研究室准教授公募】を付して
てください。）

8. その他

- (1) 応募された方には、基本的にはご来学の上、情勢によってはオンラインにて、研究と教育の概要および抱負等を説明していただく場合があります。なお、説明の日時については、本学より指定させていただくこと、および旅費などについては各自ご負担いただくことをあらかじめご了承ください。
- (2) 現在の関連研究室の教員構成等については、薬学部ウェブサイトをご覧ください。また、研究室の研究内容については、薬学部研究室一覧 (<https://www.pharm.okayama-u.ac.jp/research/list/>) の情報をご覧ください、詳細については担当教授 (mueda@cc.okayama-u.ac.jp) までお問い合わせ下さい。
- (3) 本公募では、令和4年4月1日に着任できる方を希望します。
- (4) 岡山大学は男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を期待します。
- (5) 岡山大学では、グローバル人材育成を積極的に推進していくことが決定されており、英語による授業や研究指導を行うことができる能力を有する方を望みます。
- (6) 給与は、国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則により、年俸制が適用されます。
(http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/soumu-pdf/shokisoku/40H26kisoku17.pdf)

薬学系テニユア・トラック教員採用に関する説明事項

制定：平成 27 年 7 月 22 日薬学系会議

一部改正：令和 2 年 8 月 12 日薬学系会議

1 テニユア・トラック教員採用審査基準

テニユア・トラック教員の採用にあたっては、選考委員会を設置し、応募者から提出された諸資料（研究・教育・社会貢献・その他）をもとに一次審査を行う。インタビューを含めた二次審査結果を踏まえ、総合的に判断する。

2 教育研究活動の中間報告

テニユア・トラック教員から報告される中間における教育研究活動の進捗状況をテニユア審査基準に沿って確認し、必要な指導助言を行う。

3 テニユア審査基準

テニユア審査基準は、別紙のとおりとする。

テニユアの審査においては、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニユア・トラック制に関する規程に基づき、申請者から提出される各種資料（研究活動・教育業績・臨床活動（臨床系教員のみ）・管理運営と社会活動・外部評価、資格その他）をもとにテニユア審査基準に沿って総合的に判断する。

4 テニユア審査後の処遇

テニユア審査後の処遇に関しては、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科におけるテニユア・トラック制に関する規程に基づき、テニユア付与を可とする学長の決定を受けたテニユア・トラック教員は、テニユア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員となるものとする。一方、テニユア付与を不可とする学長の決定を受けたテニユア・トラック教員は、テニユア・トラック期間満了日をもって退職するものとする。

(別紙)

大学院医歯薬学総合研究科薬学系テニユア審査基準

職名	審査基準
教授	テニユアトラック制適用なし
准教授	<p>①研究活動</p> <ul style="list-style-type: none">・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文2編以上・学会活動・受賞、各種研究費獲得状況 <p>②教育への貢献</p> <ul style="list-style-type: none">・講義、演習、実習及びその内容 <p>③管理運営と社会活動</p> <ul style="list-style-type: none">・専攻分野の業務・各種委員会(学内)活動・入試関係・社会活動(公開講座、国際貢献等) <p>④外部評価、資格、その他</p>
講師	<p>①研究活動</p> <ul style="list-style-type: none">・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数5編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上・学会活動・受賞、各種研究費獲得状況 <p>②教育への貢献</p> <ul style="list-style-type: none">・講義、演習、実習及びその内容 <p>③管理運営と社会活動</p> <ul style="list-style-type: none">・専攻分野の業務・各種委員会(学内)活動・入試関係・社会活動(公開講座、国際貢献等) <p>④外部評価、資格、その他</p>
助教	<p>①研究活動</p> <ul style="list-style-type: none">・採用から審査申請までの間で、原著論文又は著書の総数3編以上、かつ、主筆又はそれに準ずる欧文の論文1編以上・学会活動・受賞、各種研究費獲得状況 <p>②教育への貢献</p> <ul style="list-style-type: none">・講義、演習、実習及びその内容 <p>③管理運営と社会活動</p> <ul style="list-style-type: none">・専攻分野の業務・各種委員会(学内)活動・入試関係・社会活動(公開講座、国際貢献等) <p>④外部評価、資格、その他</p>